

家畜市場 価格の推移 (2月)

▼子牛価格(三次家畜市場)

(単位：円・頭・kg・%)

種類	入場頭数	成立	取引	最高	最低	平均	体重
スモール	雌	9	9	100.0%	135,000	1,080	33,840
	雄	173	171	98.8%	65,880	1,080	42,076
計	182	180	98.9%	135,000	1,080	41,669	66
F1	雌	217	199	91.7%	169,560	32,400	127,510
	雄	241	220	91.3%	212,760	16,200	166,683
計	458	419	91.5%	212,760	16,200	148,123	61
ホルス(5才) 雌	51	47	92.2%	381,240	105,840	254,795	766

▼搾乳素牛価格(北海道)

(単位：円・頭)

市場	開催日	出場頭数	成立頭数	成立率	最高価格	最低価格	平均価格
十勝	4日	506	393	77.7%	843,480	359,640	577,731
根室	5日	466	336	72.1%	756,000	413,640	564,503
南北海道	6日	142	118	83.1%	797,040	340,200	522,281
豊富	13日	300	181	60.3%	630,720	380,160	529,272
釧路	17日	284	192	67.6%	807,840	380,160	574,048
十勝	18日	752	565	75.1%	854,280	126,360	578,071
北見	19日	390	242	62.1%	653,400	359,640	554,589
根室	26日	405	349	86.2%	774,360	380,160	597,002
合計		3,245	2,376	73.2%	854,280	126,360	562,187

業務報告(2月分)

- 2日 備北・南部DMS入力会
- 2日 全酪セミナー2015
- 3日 食品適正表示フォロワーアップ研修会
- 3日 東部DMS入力会
- 4日 畜産クラスター説明会
- 4日 ほほえみ会総会
- 6日 甲奴郡酪女性部年始会
- 6日 西部DMS入力会
- 6日 口和町酪農組合新春意見交換会
- 6日 三次市酪農振興会役員会
- 6日 庄原メンバースクラブ・三次市酪農振興会合同新年会
- 6日 衛生指導協会事業推進会議
- 7日 庄原逸品部会
- 7日 千代田町酪農協議会総会
- 9日 退職準備セミナー
- 9日 甲奴郡酪農組合役員会
- 12日 庄原市農業再生協議会臨時総会
- 12日 たかみや湯の森運営協議会運営会議
- 13日 広酪西部ミルク会フラワーアレンジメント
- 16日 JAグループ広島改革プラン検討専門委員会
- 16日 酪農ヘルパー調整会議
- 17日 日本酪農政治連盟事務局会議
- 18日 JA食農マッチングフェア
- 18日 (独) 農畜産業振興機構訪問
- 18日 検定指導員研修(2日間)
- 19日 中販連会員実務責任者会議
- 20日 山陽乳業(株)経営検討会
- 21日 JA経営対策担当部長会議
- 21日 亀井静香後援会新年互礼会
- 23日 畜産クラスター説明会
- 23日 飼料安全講習会
- 24日 全国コントラクター等情報連絡協議会(2日間)
- 25日 グリーンウイングズとやま取締役会
- 26日 広島県畜産振興推進に関する協議会
- 26日 西部DMS入力会
- 27日 (独) 農畜産業振興機構訪問
- 27日 庄原メンバースクラブ総会・勉強会
- 27日 府中市有機堆肥生産協議会

編集後記

▼大方の組合員におかれましては、所得税や消費税の申告を終えられ、いささか安堵されているのでは無いでしょうか。

▼特に消費税の申告では、四月に消費税率が5%から8%に改正された影響とともに、副産物価格の高値安定に支えられ、その納税額は前年に比して負担が重いと感じられている方も多いことでしょう。

▼この申告は、端的に課税売上と課税仕入で預かった差額を納税するものであり、簡易課税と本則課税の選択で納税額が決定されます。

▼この時期、毎度話題になるのが仮受消費税については、他の支払いで運用しており「残ったりやあへん」、「どがあやうって払おうか」との声が彼方此方から聞こえて来ます。

▼広酪理事会の中で理事者の一人から「四月からの三円の乳価引き上げ迄に、既に飼料価格などが先行して値上げとなっており、組合員の営む酪農経営は大変厳しい、組合手数料を下げるなど手だてを講じるよう考えられたい」との指摘がありました。

▼これを受けて検討した結果、酪農窮状打開を目的として、緊急「運転応援資金(乳代前渡金)」の措置を講ずることが決定されました。

市町別生乳受託量の進捗状況(2月)

(単位:トン)

市町名	生乳生産量	生産占有率	前年比(同月)	26年度累計	前年比(累計)
庄原市	828.6	21.9%	93.0%	10,125.3	97.2%
三次市	703.8	18.6%	91.0%	8,610.9	92.9%
世羅町	515.6	13.6%	101.1%	6,190.0	105.7%
北広島町	391.6	10.3%	97.5%	4,453.3	88.8%
安芸高田市	356.3	9.4%	99.5%	4,140.7	98.6%
東広島市	338.0	8.9%	99.9%	3,998.5	101.5%
府中市	195.4	5.2%	91.1%	2,421.1	92.3%
福山市	113.3	3.0%	90.0%	1,347.7	95.2%
三原市	96.2	2.5%	104.6%	1,078.7	93.3%
広島市	81.4	2.1%	48.5%	1,066.9	51.9%
神石高原町	71.3	1.9%	84.2%	913.6	88.9%
呉市	52.9	1.4%	98.6%	593.5	103.7%
廿日市市	43.3	1.1%	75.6%	626.1	92.9%
合計	3,787.6	100.0%	93.1%	45,566.3	94.5%

プール乳価(2月)

2月分プール乳価	前月分プール乳価	前月対比
108.410 円/kg	106.331 円/kg	101.95%

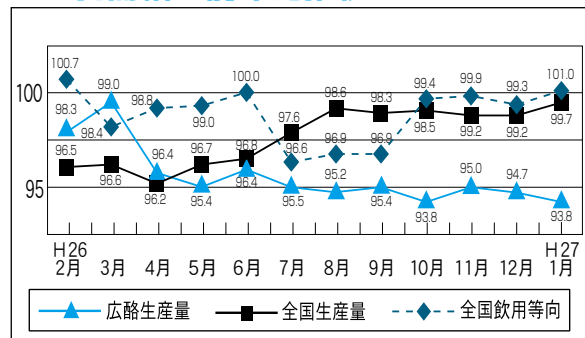
生乳受託実績(2月)

地域	備北	南部	西部	東部	合計
生乳出荷組合員戸数(戸)	42	12	44	42	140
生乳出荷量(トン)	1,375.9	390.8	872.6	1,148.3	3,787.6
前年同月対比(%)	93.4%	99.8%	88.6%	94.3%	93.1%
前月対比(%)	91.8%	90.5%	90.7%	91.3%	91.3%
生乳出荷累計(トン)	16,685.3	4,592.0	10,286.9	14,002.0	45,566.3
広酪構成比(%)	36.6%	10.1%	22.6%	30.7%	100.0%

市町別の生乳出荷組合員による購買品利用高の状況(1月)

No	市町名	購買品利用高(千円)	生乳出荷量(トン)	購買品利用占有率	生乳1kg当たりの購買品利用高(円)
1	庄原市	47,411	901	28.8%	52.6
2	三次市	35,585	762	21.6%	46.6
3	安芸高田市	20,096	387	12.2%	51.9
4	北広島町	15,954	418	9.7%	38.1
5	府中市	13,508	209	8.2%	64.6
6	福山市	6,331	122	3.8%	51.8
7	世羅町	6,305	573	3.8%	11
8	東広島市	6,120	372	3.7%	16.4
9	三原市	5,806	104	3.5%	55.8
10	神石高原町	3,205	82	1.9%	39
11	廿日市市	3,098	59	1.9%	52.5
12	広島市	848	97	0.5%	8.7
13	呉市	361	59	0.2%	6.1
	合計	164,635	4,150	100.0%	38.1

生乳需給の前年比推移(1月) (単位:%)



- ▼この利用申込みの期間は、三月二十日から四月末日迄としています。この為に準備する金額は四千三百万円。出荷乳量実績に応じて個別に融資限度額を設定しています。
- ▼この融資は、融資から一年以内での割賦返済を行うものであり、利用に際しては、よく経営検討してご利用戴きたいと思っています。
- ▼さて、先に開催した「座談会」では、ある組合員から「乳価値上げに先行して、組合手数料を生乳1kg当たり三円引き下げる」とする指摘を受けました。
- ▼この背景には、依然として厳しい酪農経営環境があるからこそその言葉と受け取るものであります。
- ▼平成二十五年度的手数料(購買・販売手数料)は、生乳1kg当たり換算して四円八十八銭であり、これから三円を除くと一円八十八銭で組織運営を試みよと云うことになります。
- ▼平成二十七年度的生乳出荷量の予測は四万九千トであり、これに一円八十八銭を乗じると単純に九千二百十二万円以内をもって管理費に充てることとなります。
- ▼「迫真の対応は如何にあるべきか？」と常々脳裏を掠めています。